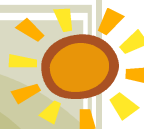


Volunteer Center

## ボラセンだより



編集・発行  
東金市ボランティア・市民活動センター  
〒283-0005



東金市田間三丁目9番地1  
ふれあいセンター 2F  
TEL 0475-52-5198  
FAX 0475-52-8227

e-mail togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp  
http://www.togane-shakyo.jp/

ボラセンだより 第65号 2019年9月発行

## 笑顔で大賑わいでした！

とうがねボランティアまつり開催



八月三日(土)今年から名称を「とうがねボランティアまつり」と変え実施。三十四団体と七十七名のボランティアで運営、六百五十名の来場者がありました。青と会(上宿区)によるお囃子の演奏で華々しくオープニング。メイנסテージでのダンス、民謡、楽器演奏、サブステージでの映画、お話し、マジックショーなど多彩な発表。

「とっちー」チーバくんも会場内を歩いて、大人気でした。ふれあいセンターのほぼ全館を使用して、各ボランティア団体による模擬店などのブースが所狭しと展開され、どこも大賑わいでした。

ボランティアとしては夏休みボランティアスクール参加者の小学四年生から、城西国際大学生、東金農業大学校生、個人ボランティア、地域ボランティアまで幅広いの参加をいただき、それぞれの場所で活躍してくれました。

最年長九十六歳のボランティア平本かね子さんは第十回のおまつりから毎年娘さんと共に参加、手作りのお手玉を鮮やかな手つきで二個三個と操ってみせてくれ、居合わせた観客を沸かせていました。見よう見まねでやっている大学生ボランティアや来場者にもやさしく教えてくれました。



## とうがねボランティアまつりに参加して

安田新太郎(父)・美智子(母)・寛治郎(小4)



次男の学校からのチラシでとうがねボランティアまつりを知り、親子で参加させていただきました。2階の受付にて登録を済ませ、申し込みをした「カバの家」さんを探していたところ、一角に

「カバの家」のTシャツを着た方のグループを発見。説明を受けて販売のお手伝いをしました。グループスタッフの方々をはじめ、お客様との会話も弾み、楽しい時間を過ごしました。

販売の合間に催し物の音楽を聴いたりマッサージに行ったり、いろいろな方が分け隔てなく楽しめる雰囲気、素敵なお祭りでした。

ただ実は「カバの家」さんと思っていたブースは「手をつなぐ親の会」さんだったことを最後に職員さんに教えていただき、びっくり。カバの家の皆様、大変失礼いたしました！

次回は「カバの家」さんのボランティアにも参加することでより多くの方にお会いし、私たちが学ぶことができたなら、と家族で楽しみにしております。ありがとうございました。

## 東金市社会福祉協議会

## 福祉テレホンボランティア

日時：毎週木曜日（当番制）  
13:30～15:00頃

場所：ふれあいセンター

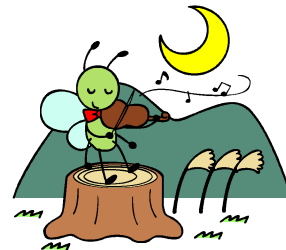


内容：福祉テレホンサービスに登録をされている  
利用者さんとの話し相手をお願いしています。

連絡先

社会福祉協議会 ☎52-5198（宮田）

ボランティア  
募集しています。



## 身体障害者福祉会

## サウンドテーブルテニス



毎月2回、東金市中央公民館 10時～16時

第2日曜日：講堂

第4日曜日：第3会議室にて練習を行っています。

- 今年度は国体出場を目標にして気合いを入れて練習しています。しかし練習相手、球拾いをしてくれる方が足りません。午前だけ、午後だけでもOKです。一緒にいい運動をして国体に行きませんか？

連絡先：身体障害者福祉会

吉井文夫 ☎080-5448-7977

☆場所：ふれあいセンター2階  
連絡先：マザーズホーム（小島）  
☎（54）1197



☆内容 マザーズに通う子の見守り  
毎週 月～金 10時～11時半  
木～金 15時～17時

東金市簡易マザーズホーム

言葉がでない、歩き始めが遅かった  
友達と仲良く遊べないなど、成長や  
発達に心配のあるお子さんが通う  
施設です。

## 情報



## 2019年度 子どもたちの“こころを育む活動”募集

家庭、地域、学校、企業などのさまざまなグループで継続している、  
子どもたちが持ってほしい“3つのこころ”（自分自身に向かうこ  
ころ、他者に向かうこころ、社会に向かうこころ）が育まれる活動  
を自薦、及び他薦で募集

お問い合わせ 公益財団法人パナソニック教育財団

## コミュニティカフェ開設講座開催のお知らせ

地域の人が集まって高齢者、障害者や子育ての支援、まちづくりなどに取り組む場、  
『コミュニティカフェ』。最近では、認知症カフェやケアラズカフェ、子ども食堂な  
どもにも範囲が広がっています。千葉県福祉ふれあいプラザでは、運営者2人、税理士1  
人による座学・ワークショップと事例発表、カフェ見学などの連続講座を開きます。

日程：9月8日～7回（単回参加OK）

会場：ちばぎんざ図書館など

お問い合わせ 千葉県福祉ふれあいプラザ



お問い合わせ  
東金市ボランティア

0475-52-5198  
市民活動センター

## ボランティアセンターから



「ボラセンだより」第65号いかがでしたか？

ご意見やご感想をぜひお聞かせ下さい。

「お知らせ」や「情報」などの原稿も  
お待ちしております。

東金市ボランティア・市民活動センター

TEL 0475-52-5198 FAX 0475-52-8227

感想やお便りは  
メールでもOK！です。

togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp



以前に白井市に住んでいた友人の  
「梨が美味しくて、だきまの  
てが、東金から紹介してほし  
た。毎年1時間か30分、ど  
けて、毎年1時間か30分、ど  
日は「豊水」を、9月上旬は  
水物を求め、出かける。野  
果物が、並んで、たまに新鮮  
さが違います。また、味や質  
の良さが感じられる。味や質  
倍増。人が感じる、美味しさ  
と声を掛け合おうと、美味  
り関係が、合点。何かと良  
（た成果に頼）

つぶやき

